

日本のくも膜下出血頻度と生活習慣の関連性の他施設長期観察研究

1. 研究の対象

1980年1月1日から2019年12月31日に高知県でくも膜下出血を発症された方

2. 研究目的・方法

日本人のくも膜下出血の頻度の変化、破裂率の変化を追跡し、原因を追究することを目的とする。高知大学においては、高知大学が保有する高知県脳卒中悉皆調査データからくも膜下出血入院患者数推移に関するデータを収集する。収集した対象データを匿名化された報告書にまとめて研究事務局に送る。研究事務局においては各地域のデータベースから提供されたデータと、人口推移、年次男女別5歳区切りのくも膜下出血の死亡人数、各地域の年次5歳区切りの男女別人口、高血圧、喫煙、アルコール摂取、高脂血症治療薬投与数との関連を解析する。

研究期間は、当院倫理委員会承認日（2020年3月12日）から2022年12月31日まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

各地域のデータベースによる、くも膜下出血入院患者数推移、人口推移、年次男女別5歳区切りのくも膜下出血の死亡人数、各地域の年次5歳区切りの男女別人口、高血圧、喫煙、アルコール摂取、高脂血症治療薬投与数 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

島根県立中央病院 井川 房夫

弘前大学医学部附属病院 大熊 洋揮

秋田県立循環器・脳脊髄センター 石川 達哉

高知大学医学部附属病院 上羽 哲也

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。研究への利用を拒否する場合は、2022年12月31日を期限とさせていただきます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

高知大学医学部附属病院脳神経外科 福田 仁

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1

電話 088-880-2397

研究代表者：

島根県立中央病院 脳神経外科部長 井川 房夫

-----以上